

年少組で「お店屋さん」ごっこを実施！～事前の準備も自分でしっかりと！～



2月8日(金) 10時40分ごろから、クラスごとに年少組で「お店屋さん」ごっこを行いました。売り手と買い手に分かれ、20分程度で交代しました。

品物は自分で売りたいものが

載っている広告をハサミで切り抜いたもので、前から準備しておきました。財布は、折り紙を折って作りました。お金は、画用紙に100万円と500万円という金額を印刷したものを使用しました。

子どもたちはお金をもらうとすごく喜び、お財布の中にきれいに並べて入れました。



「ばんび組」のお友だちも買い物袋を持って、りす組・こあら組に遊び(買い物)に来てくれました。買い物袋は、事前に自分たちで用意した袋に「おかいもの」の文字やかわいい絵に色を塗った紙を貼って作りました。

売り手役の子どもたちの中には、「いらっしゃいませ」と言うだけでなく、自然に「これ安いよ」などと言ってお客に売ろうとする子も見られました。

買い手役の子どもたちも、よく広告を見て、自分が欲しい品物を買うことができました。

ばんび組のお友だちの中には、雰囲気慣れてくると買うだけでは物足りなくなり、売り手の方にも参加する子もいました。

今回の活動で、「自分の欲しいもの」→「自分で選ぶ」→「お金を払う」→「得る」ということを少し実感することができたのではないのでしょうか。

楽しく有意義な1時間だったようです。

(写真) (1段目)りす組での買い物ごっこの様子。右は、買い物袋、財布、お金など。



(2段目) 広告の切り抜きをしっかりと見て、買いたいものを選びます。**(3段目)** ばんび組のお友だちも、欲しいものを見つけてお金を払うことができました。

(4段目) 「いろいろあり過ぎて迷っちゃうな」と言いながら、真剣に広告の写真を見て買い物を選んでいきます。

(5段目) 売り手役の子どもたちも、「これは安いよ」と言って、お客に品物を紹介しています。

(一番下) 財布からお金を出して支払いをします。買い物の意味が少しずつ理解できたようです。